

<報道関係各位>

テレビ東京系列の人気番組「シナぷしゅ」が知育アプリに！
タッチ操作で色・形・音に触れて楽しむ【シナぷしゅtouch】をdキッズで提供開始

株式会社テレビ東京コミュニケーションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:佐々木宣幸)は、JNSホールディングスの子会社であるネオス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:池田昌史、以下ネオス)との共同事業として、NTTドコモの知育サービス「dキッズ」向けに【シナぷしゅtouch】をリリースいたしました。

テレビ東京系列で放送中の「シナぷしゅ」は、民間放送では初となる0～2歳児向けのテレビ番組です。番組名は脳の神経細胞同士をつなぐ「シナプス」に由来しており、脳を適切に刺激することでシナプスを増やし、お子さまの成長や発達を促す良質な動画コンテンツを提供しています。

この度dキッズ向けにリリースした【シナぷしゅtouch】は、画面のタッチ操作を起点にさまざまな音や色、形に触れて楽しめる、“触れるテレビ”をコンセプトとした知育アプリです。番組の世界観をベースに、ひらがなやアルファベット、動物や食べ物などを、特徴的な音や形とカラフルな色で表現したコンテンツにより、視覚や聴覚を通じてお子さまの感性を刺激するとともに、単語や発音などの知識を身に着けることができます。

<【シナぷしゅtouch】コンテンツ例>

■動画コンテンツ「ヒカリの森の黒うさぎ」

光の美しさをテーマにした切り絵アニメーション。主人公である野生のうさぎの、森の中での日常と発見を愛らしく描きます。あえてセリフをなくし、音楽と動きだけで物語を表現することで、赤ちゃんの豊かな感性に寄り添います。



■ゲームコンテンツ「ビリビリ」

番組コーナーの一つである「ビリビリ」に触れるコンテンツに変換した、かんたんゲームです。「紙をビリビリ破いた先に何がある？破いてみたい！壊してみたい！」という赤ちゃんの本能的な好奇心を刺激し、想像力を掻き立てます。



■ゲームコンテンツ「ぷしゅぷしゅふえふえ」

番組には無い、アプリ独自のコンテンツです。画面に触れるたびに「ぷしゅぷしゅ」が増え続け、画面いっぱいになると小さな「ぷしゅぷしゅ」が“ぷしゅっ”と吹き飛ばされてしまいます。触れた時の反応と音や、飛んでいくまでの小さなストーリーの中で変化を発見することにより探究心をくすぐります。



<「シナぶしゅ」について>

テレビ東京系列にて毎週月曜～金曜 朝 7:35～8:00 に放映されている、“民放初の0～2歳向け番組”です。

「赤ちゃんにテレビは見せない方がいい」と思われがち傾向がある一方で、スマホでは動画を見せている現状に疑問を持ったテレビ東京の社員による、「赤ちゃんにも良質な動画コンテンツを提供したい！」との想いから番組が立ち上がりました。2019年12月のトライアル放送での反響を受けて、2020年4月からはレギュラー放送がスタート。「東京大学赤ちゃんラボ」監修のもと良質な動画コンテンツを発信し、YouTubeのチャンネル登録数も10万人を超えるなど、多くのママ・パパや赤ちゃんに人気の番組となっています。



<「dキッズ」について>

■dキッズ公式サイト:<http://kids.dmkt-sp.jp>

■月額使用料:月額 409 円(税込) 初回 31 日間無料*

■対応機種:スマートフォン・タブレット(iOS 12.0 以上、iPad OS 13.1 以上、Android 5.0 以上)

※【シナぶしゅtouch】は、「dキッズ」に会員登録いただくことでお楽しみいただけます

※ドコモをご利用のお客さまだけでなく、他社の携帯電話・タブレットでもご利用になれます*

※「dマーケット」「dキッズ」は、株式会社 NTT ドコモの商標または登録商標です

*各種条件があります

<株式会社テレビ東京コミュニケーションズについて>

【商号】株式会社テレビ東京コミュニケーションズ

【本社】東京都港区虎ノ門 4-3-9 住友新虎ノ門ビル 4F

【URL】<https://txcom.jp/>

【設立】2001年3月1日

【代表者】佐々木 宣幸

【事業内容】

テレビ東京/BS ジャパンの放送番組およびキャラクター等を活用した動画配信ビジネス、デジタルコンテンツの開発・運営、クロスメディア広告の企画・提案、関連商品のイーコマース等の事業を展開。

<ネオスについて>

【商号】ネオス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2号館

【URL】<https://www.neoscorp.jp>

【設立】2004年4月

【代表者】池田 昌史

【事業内容】情報通信サービスおよびソフトウェア、コンテンツ開発